



# みなみの風

坂下南小学校  
学校だより  
NO. 16  
R6. 5. 23  
(文責:校長 菅家 篤)

ドリーム & チャレンジ! ~あいさつ・はっぴょう・なかまとじぶん~

## どっちがうれしい? どっちが幸せ?

昨日の給食時のお風の放送で、私から子どもたちに次の話をしました。

みなさんに質問です。

自分で買った花束と、友だちからプレゼントされた花束、どちらがうれしいですか?

自分で買った花束もうれしいですが、人からのプレゼントされた花束は、心にぐっとくるものがあり、すごくうれしいですね。

人には、「人を幸せにする力」があるのです。

坂下南小学校のみなさん一人一人にも、その力があります。

お金を払って花束や贈り物をしなくても、今すぐに、からだ一つで人を幸せにすることができます。それは「あいさつ」です。

気持ちの伝わるあいさつを贈り物にして、坂下南小に来られたお客様や見守り隊の方々、バスの運転手さん地域の方々に幸せな気持ちになってもらいたいですね。



## 本の世界へ ~読み聞かせ~



今年度も「坂下読み聞かせの会」の皆様、本の読み聞かせをしていただきます。昨日は、1年生に読み聞かせをしていただきました。

子どもたちの心に素敵な贈り物が届けられる、心温まる時間になっています。



本の世界へ...

## 幸せ気分でするしつけ <その3>



~子どもをよりよい方へ動かす魔法のメッセージ~

### 《お風呂場の髪の毛》

娘のあとにお風呂に入ると髪の毛が浮いています。近視の娘は、それに気付かずにお風呂から上がってしまいます。

ある日、あまりに髪の毛が目についたので、娘を呼んで「こんなに髪の毛が浮いているよ」と見せました。すると娘は「あ、ほんとだ」と、あとの人のためにきれいにしてくれました。

そこで私は、「こういう時のあなたがとてもいいなと思うの、嫌な顔もせずに素直にやってくれるでしょう。うれしいわ」と伝えました。

娘は、確実にそれまで以上に、髪の毛に気をつけるようになりました。

このお母さんの子どもへの働きかけにも、前回までに紹介した親子のエピソードとの共通点があります。“幸せ気分”でするしつけのポイントが見えてきていただければ幸いです。